トステム株式会社

高断熱アルミサッシ
サーマルⅡ　居室用出窓A型　取付け説明書

●この説明書は、必ず施工される方にお渡しください。

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

⚠注 意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

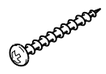
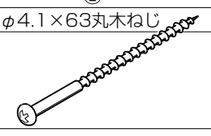
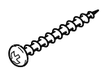
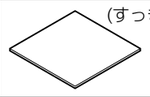
⚠注　意

1.下記項目は、漏水の原因になるおそれがありますのでご注意ください。
●躯体と出窓の取合わせ部には防水テープ(別売り)を張ってください。
●外壁施工後、躯体と出窓の取合わせ部には必ずシーリングをしてください。
●屋根用シール材は絶対にはがさないでください。
●屋根は必ず奥まで差し込んでから固定してください。固定位置に躯体がない場合は、先に躯体を造作してください。
●外壁は44mm以下に仕上げてください。
●出窓下部に造り付け収納部を作らないでください。
●すっきりやねん使用の場合は、縦枠フィンと屋根背板の境目に防水シールを張ってください。
2.下記項目は、出窓の前倒れにより障子が脱落する原因になりますのでご注意ください。
●柱・窓台・間柱は室外側を面一にしてください。
●間柱は下枠補強材の補強ブラケット位置に合わせて設置してください。
●下枠補強材と開口部との間に透き間のないよう固定してください。
●屋根は必ず奥まで差し込んでください。
3.下記項目は、障子が脱落する原因になりますのでご注意ください。
●必ず、上部ピボットが上部ピボット受けに入っている事を手で引いて確認してください。

■施工上のお願い

●屋根にはしごをかけたり、のったりしないでください。傷・変形の原因になります。
●組み立てた製品を運搬する際、枠の接合部に無理な力をかけないでください。変形するおそれがあります。
●組立て後の重量は最大70kg（屋根を含めると85kg）になります。施工は、対応する人数で行ってください。
●テーブル板に衝撃を与えないでください。割れ・欠け等の原因になります。
●テーブル板保護のため、テーブル板梱包用ダンボールで養生してください。
●断熱材はぬれると製品に悪影響を及ぼすおそれがあります。
取付け後養生しておくか、テーブル板取付け時まで保管しておいてください。

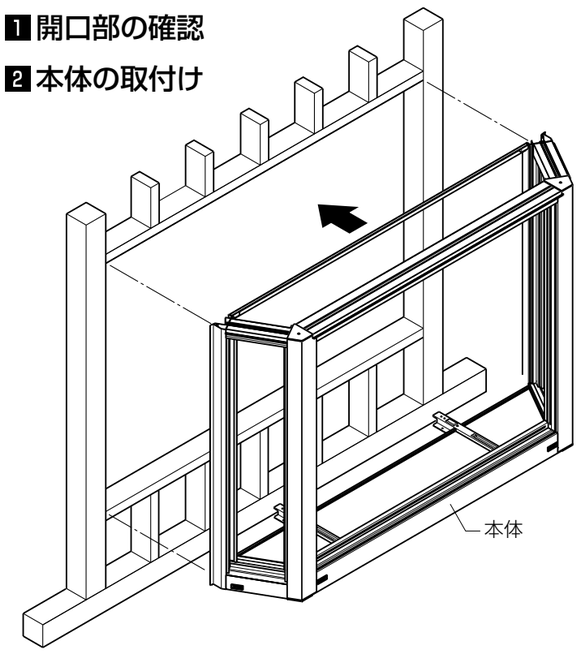
■取付け部品一覧表

番　号	①	②	③	④
名　称	φ4×30ナベタッピンねじ	φ4.1×63丸木ねじ	φ2.4×38スクリュー釘	φ4×30ナベタッピン
姿　図				
使用個所	縦枠(室外側)－躯体 水切り－躯体 補強ブラケット－躯体	補強ブラケット－躯体	屋根－躯体	正面上枠－屋根
袋 表 示	取付用1			取付用2
番　号	⑤	⑥	⑦	⑧
名　称	φ3.5×20皿木ねじ	プッシュボタン	φ3.5×20皿木ねじ	防水シール
姿　図				 (すっきりやねんのみ)
使用個所	天板見切り縁－屋根	上枠	天板見切り縁－額縁 縦枠－額縁 側面下枠－テーブル板	屋根－縦枠フィン
袋 表 示	取付用2		取付用3	－

※上表の番号は本文図中の番号を示します。間違いのないよう使用してください。
※⑧の部品は、屋根に同梱されています。

■取付け順序

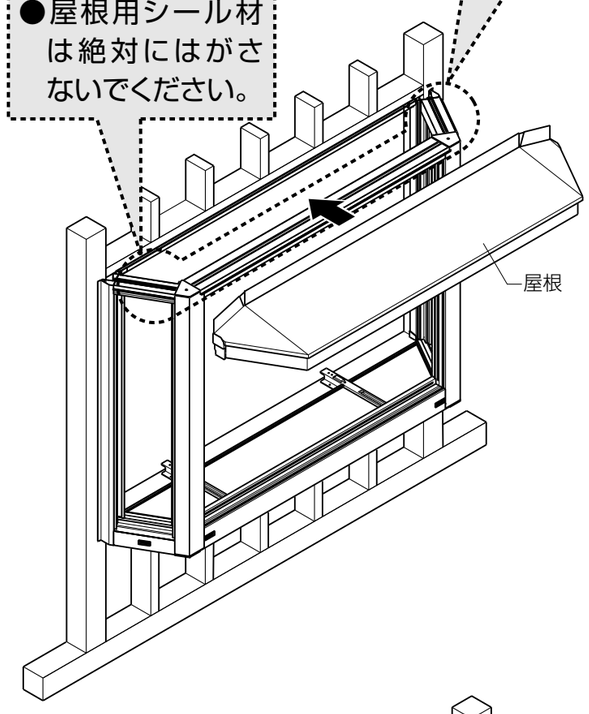
1 開口部の確認
2 本体の取付け



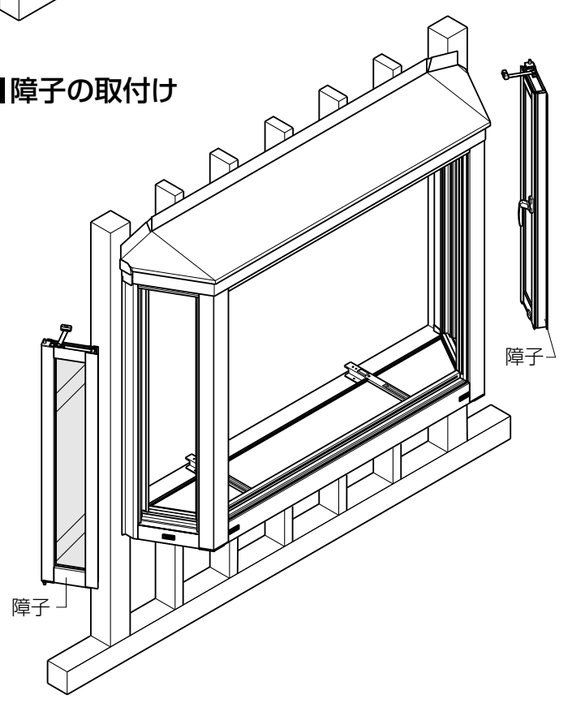
3 屋根の取付け

⚠注　意
●屋根用シール材は絶対にはがさないでください。

⚠注　意
●屋根用シール材は絶対にはがさないでください。



4 障子の取付け



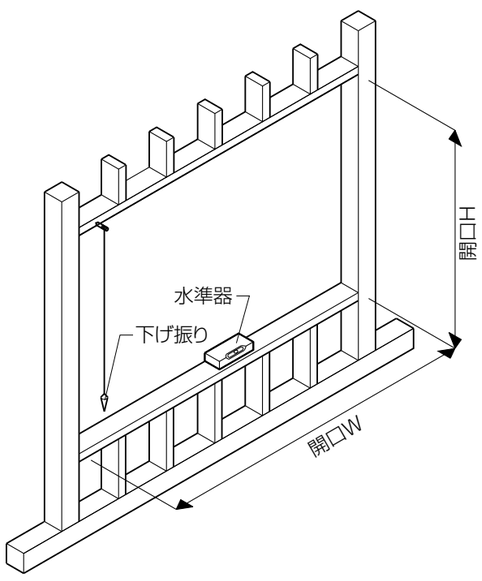
■取付け詳細

※図中の番号は、取付け部品一覧表の番号を示します。間違いのないよう使用してください。

1 開口部の確認

●水平･垂直を確認し、開口部を作成します。

⚠注　意
●柱･窓台･間柱は室外側を面一にしてください。
●間柱は、下枠補強材の補強ブラケット位置に合わせて設置してください。



2 3 本体・屋根の取付け

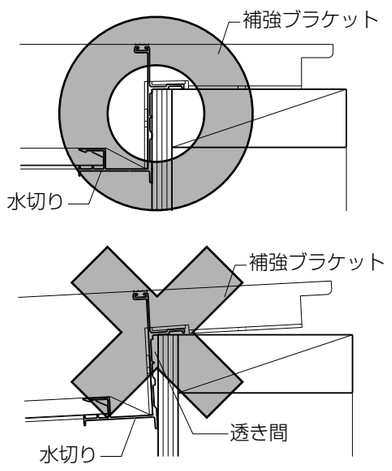
①本体を開口部に差し込み、補強ブラケット・水切り・縦枠（室外側）の順で躯体に固定します。
②屋根を本体に差し込み、躯体に固定します。
1)すっきりやねん使用の場合は縦枠フィンと屋根背板の境目に⑧防水シールを張ります。
【図1】
※コーナー部にすき間ができないように十分押し付けて張ってください。

⚠注　意
●屋根は必ず奥まで差し込んでから固定してください。固定位置に躯体がない場合は、先に躯体を造作してください。

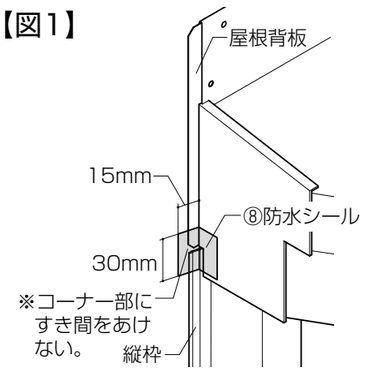
③上枠と屋根を固定します。
④上枠にプッシュボタンをはめ込みます。
⑤天板見切り縁と屋根を固定します。

■A部詳細図

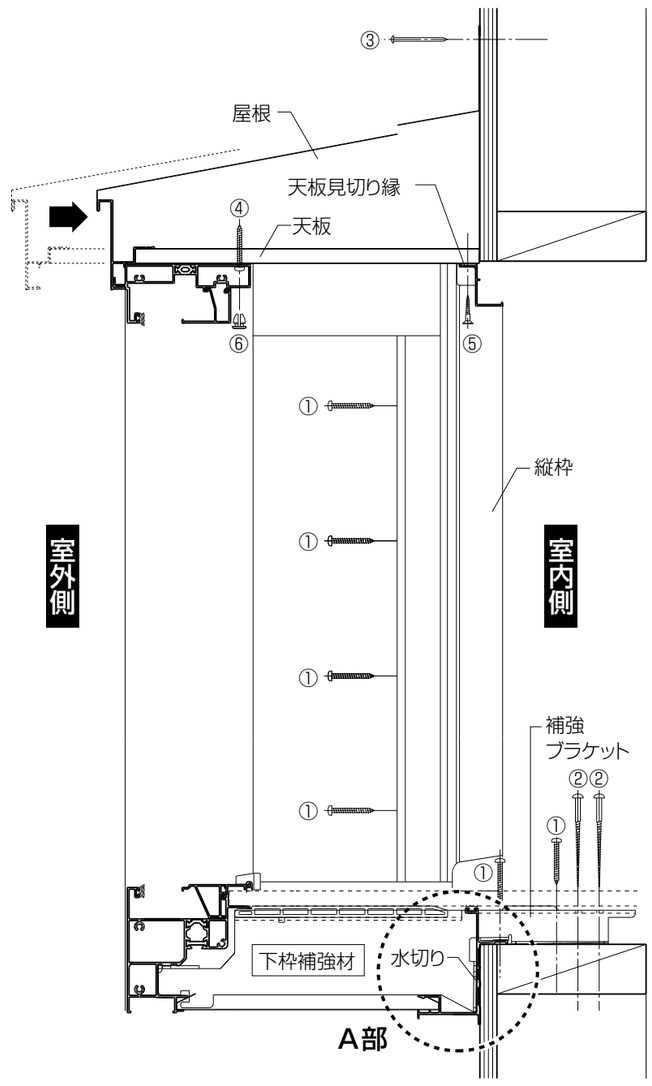
⚠注　意
●透き間なく確実に押し込んでからねじ止めしてください。



【図1】

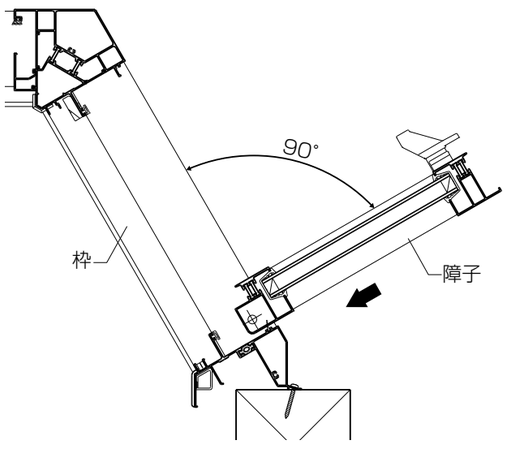


⚠注　意
●漏水･雨もれの防止のため、防水シールは必ず使用してください。

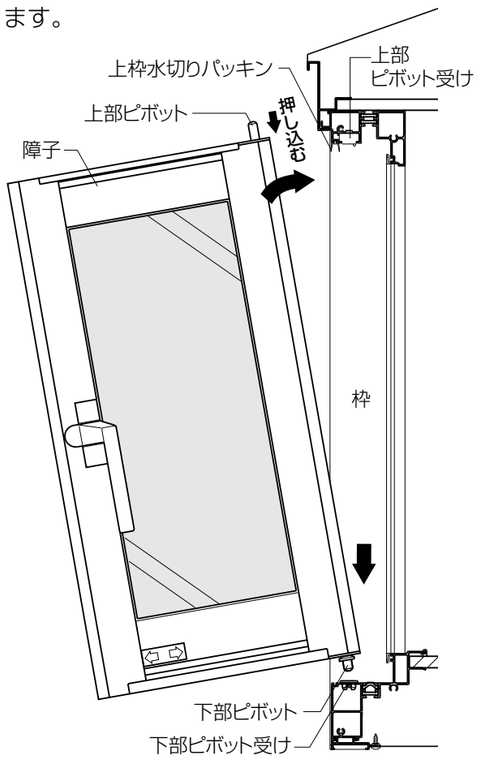


4 障子の取付け

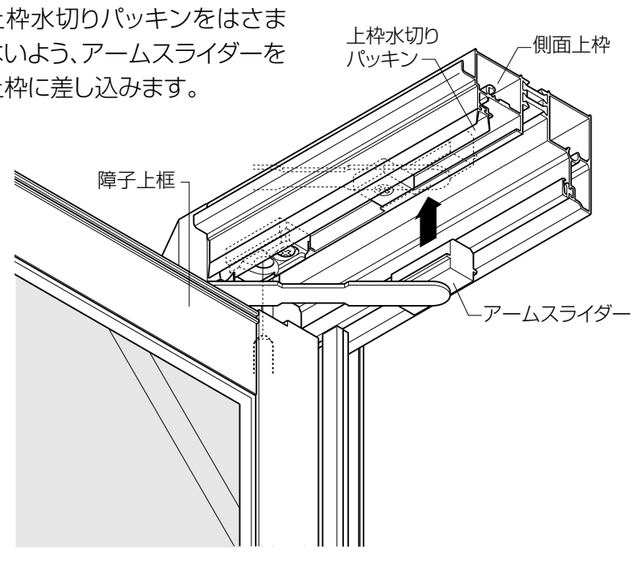
①障子を枠に対して90°にし、下部ピボット受けに入れます。



②上部ピボットを指で押し込みながら障子を起こし、上部ピボット受けに入れます。



③上枠水切りパッキンをはさまないよう、アームスライダーを上枠に差し込みます。

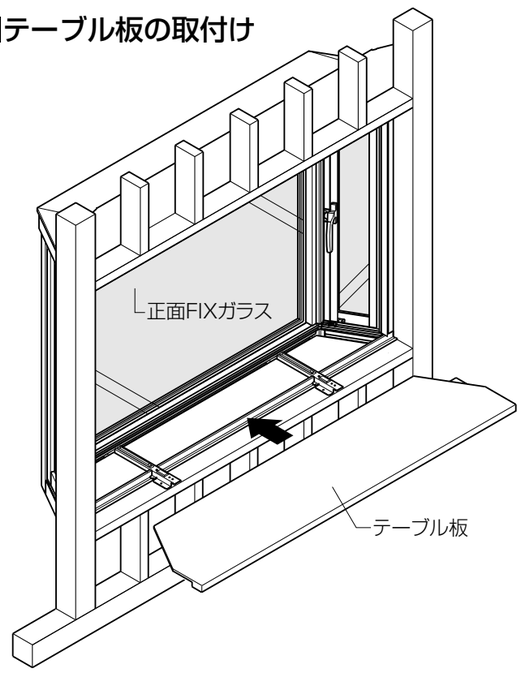


⚠注　意
●必ず、上部ピボットが上部ピボット受けに入っている事を手で引いて確認してください。

■取付け順序

5 正面FIXガラスの建込み

6 テーブル板の取付け



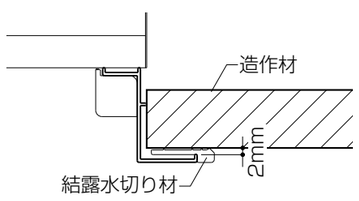
7 造作材(仕上げ材)と縦枠・天板見切り縁の固定

8 網戸(別売り)の取付け

■結露水切り材(別売り)の取付け(使用する場合のみ)

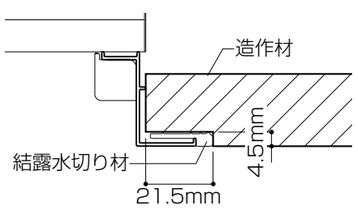
※造作材(仕上げ材)は、結露水切り材の厚みを考慮した寸法にしてください。

●加工できない場合(ウッディーライン・化粧合板等)



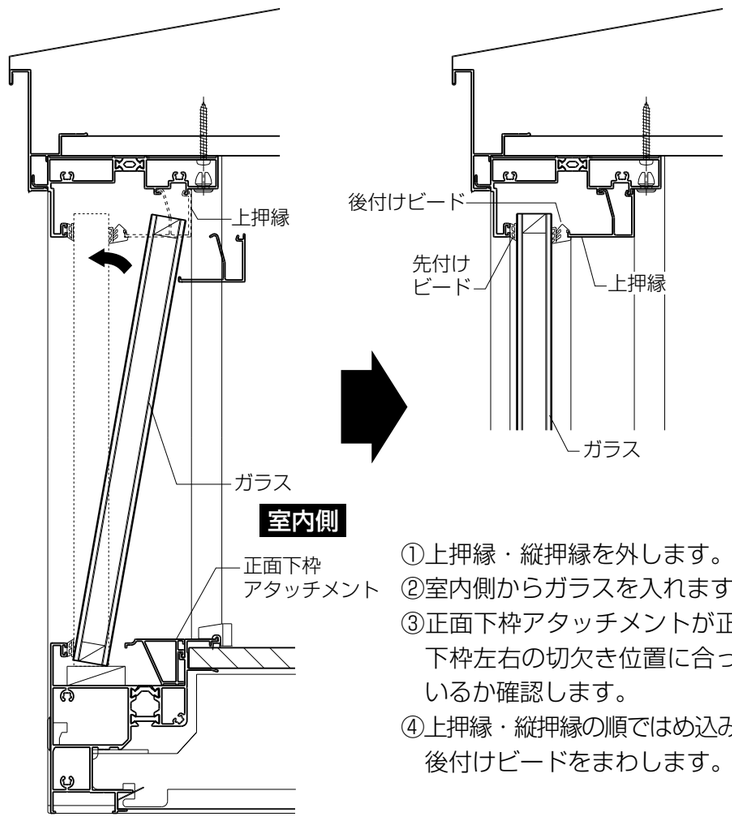
●加工できる場合

※出窓枠と造作材を同一面に納める場合は、下図の寸法とします。



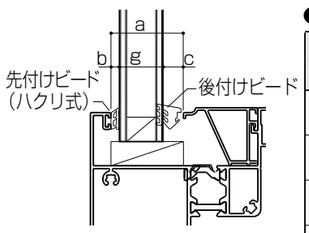
■取付け詳細

5 正面FIXガラスの建込み

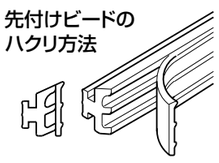


①上押縁・縦押縁を外します。
②室内側からガラスを入れます。
③正面下枠アタッチメントが正面下枠左右の切欠き位置に合っているか確認します。
④上押縁・縦押縁の順ではめ込み、後付けビードをまわします。

■FIX部ガラスビードの使用区分



先付けビードの
ハクリ方法



●PG(複層ガラス)／a＝30

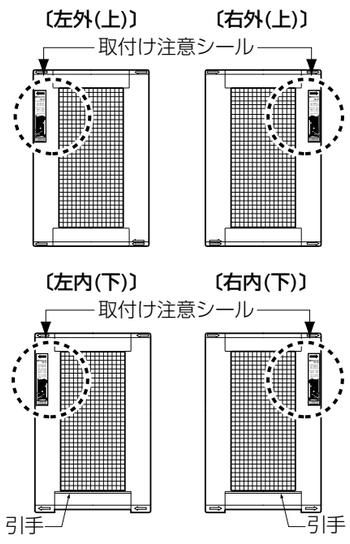
ガラス厚 g(mm)	ガラス構成	先付けビード (b)	後付けビード (c)(別売り)	後付けビード20m巻 商品コード B	後付けビード20m巻 商品コード W
18	3-12-3	4	8	ECZB 11	ECZW 11
19	3-12-4	4	7	ECZB 32	ECZW 32
20	3-12-5 4-12-4	4	6	ECZB 33	ECZW 33
21	4-12-5	3(ハクリ)	6		
22	3-12-6.8 5-12-5	4	4	ECZB 35	ECZW 35
23	4-12-6.8	4	3	ECZB 36	ECZW 36
24	5-12-6.8	3(ハクリ)	3		

※後付けビードの押込みがきつい場合は、後付けビードを100mm程度に切断して上押縁・縦押縁・正面下枠アタッチメントの4方に入れ、押縁とガラスのクリアランスを確保してから押し込んでください。

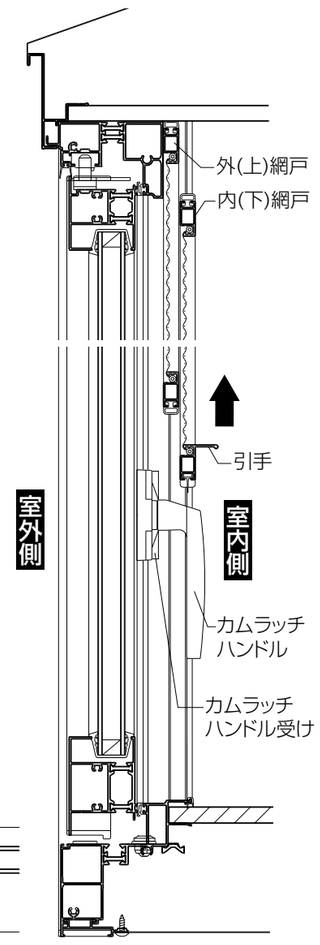
■網戸(別売り)の取付け

■網戸内観図

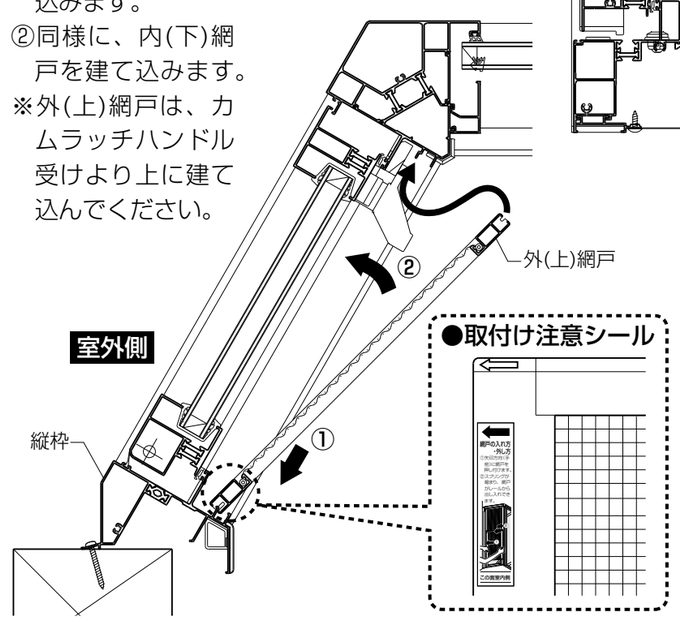
※網戸には、上下・内外・表裏・左右がありますのでご注意ください。



●縦断面詳細図

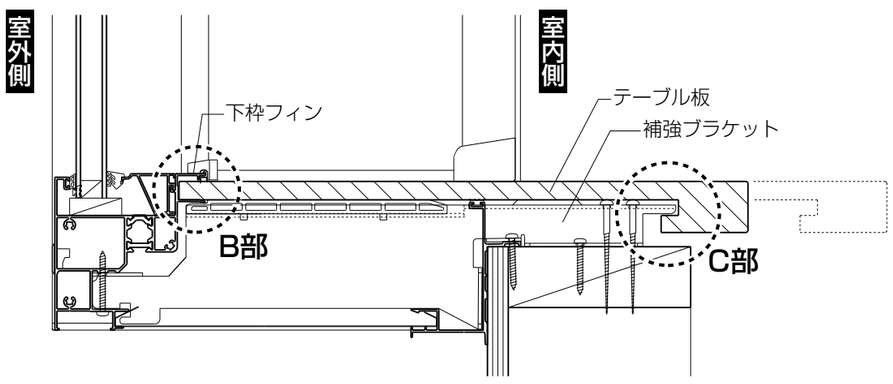


①取付け注意シールのある面を室内側に向け、外(上)網戸をシールの矢印方向の縦枠レールに押し込んで建て込みます。
②同様に、内(下)網戸を建て込みます。
※外(上)網戸は、カムラッチハンドル受けより上に建て込んでください。

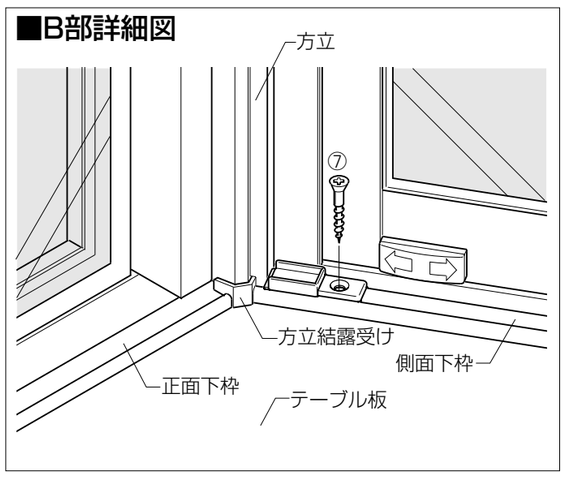


6 テーブル板の取付け

●下枠フィン・補強ブラケットに、テーブル板の両端を上から押さえながら差し込んでねじ止めします。

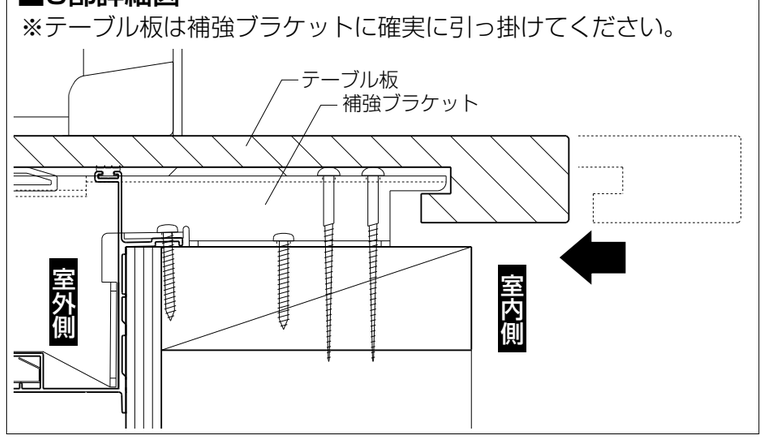


■B部詳細図



■C部詳細図

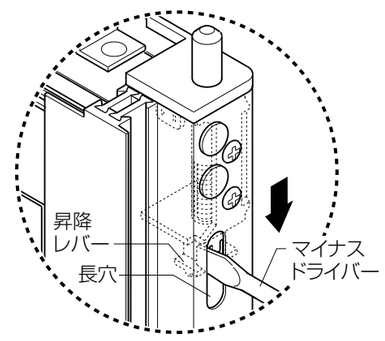
※テーブル板は補強ブラケットに確実に引っ掛けてください。

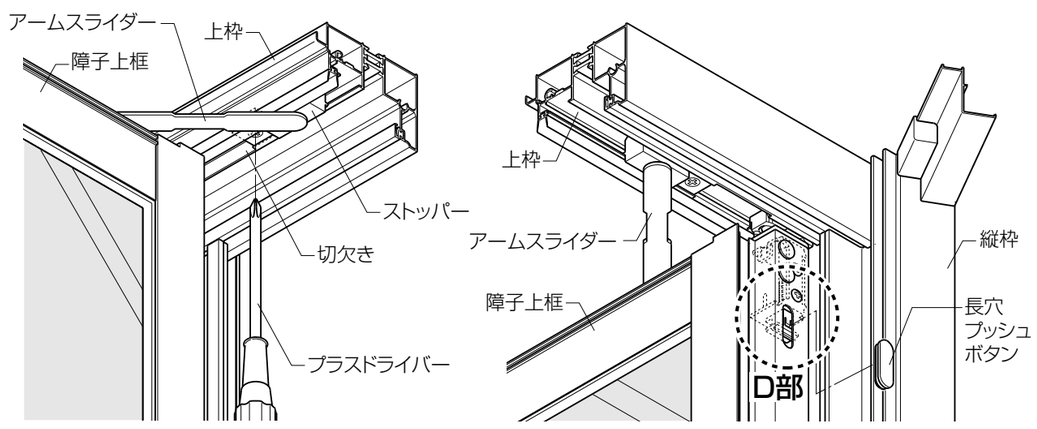


■障子の外し方

①上枠に付いているストッパーをプラスドライバーで外します。
②障子をいっぱいにあけて長穴プッシュボタンを外します。
③長穴内の昇降レバーをマイナスドライバーで下げ、上部ピボットを外します。
④障子をしっかりと持ち、アームスライダーを切欠きから外します。
⑤障子を持ち上げ、下部ピボットを外します。
※外した部品(ストッパー・ねじ・長穴プッシュボタン)は保管しておいてください。

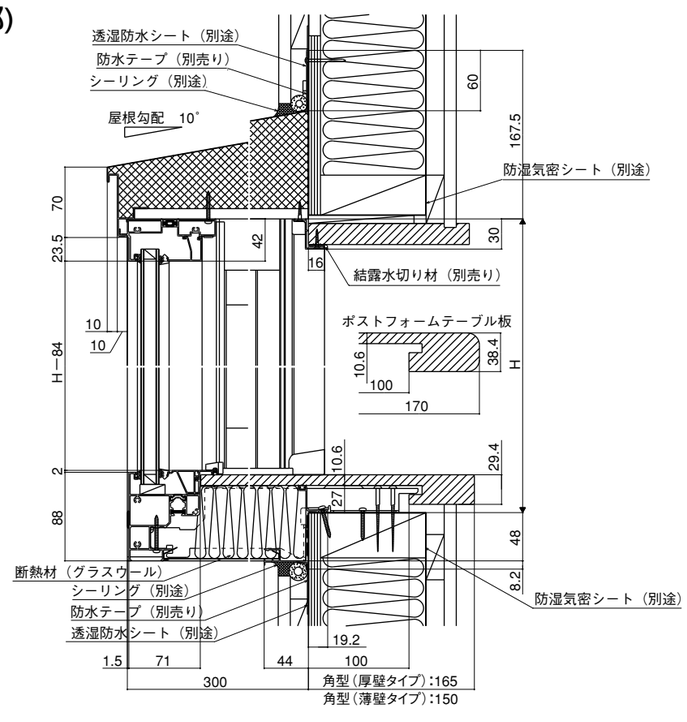
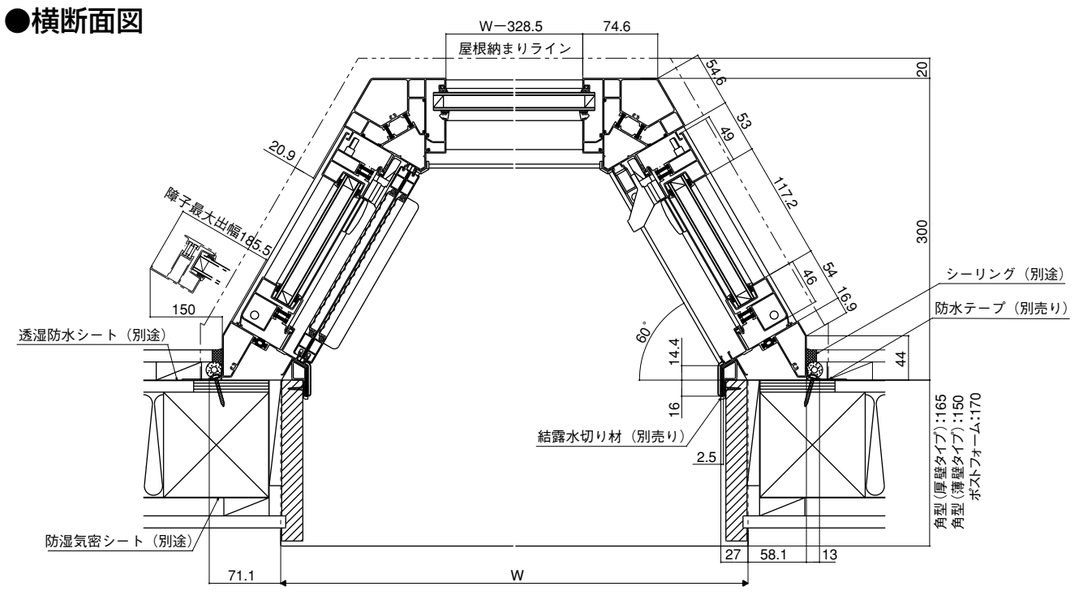
■D部詳細図





■参考納まり図

●縦断面図(正面部)



●横断面図